

資料編

1 . 調查票（就学前兒童用）

秘 次世代育成支援に関するアンケート調査

(就学前児童用)

【調査ご協力をお願い】

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、箕面市では平成 13 年に「箕面市子どもプラン」を策定し、総合的な子育て支援のためのさまざまな施策を推進しているところですが、国においては平成 15 年 7 月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、次世代の社会を担う子どもが健やかに成長できる社会の形成に向けて、各自治体がより具体的な行動計画を策定し、新たな施策展開に取り組むことになりました。

このため、本市におきましても、子育て支援施策をより一層充実させるため、行動計画の策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するためのアンケート調査を実施することとなりました。この調査は、統計法（昭和 22 年法律第 18 号）第 8 条に基づき総務大臣に届出を行っている届出統計調査であり、統計法により、調査関係者は、調査票の記入内容を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することを固く禁じられています。

この調査に協力していただく方は、市内にお住まいの 0 歳から小学校 6 年生までのお子さんのいらっしゃるご家庭の中から無作為に選ばせていただいた約 4,000 人の方です。回答していただいた調査内容は、すべて数字で統計的に処理し、市や国・府の次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 16 年 1 月

箕面市

【記入にあたってのお願い】

1. このアンケートは子育てに関するものです。日本語での対応が困難な場合は、どなたかに記入を頼んでください。
This questionnaire is about raising children. In case you find difficulty with Japanese language ,please ask your family members or friends to fill out.
2. このアンケートの対象者は、就学前のお子さんのうち、同封の返信用封筒に「A」と記載されている場合は一番上のお子さん、「B」と記載されている場合は一番下のお子さんです。対象となるお子さんについて回答をお願いします。
3. このアンケートは、同一世帯のおとなの方なら、どなたが記入していただいても結構です。
4. 選択肢の「その他」を選ばれ()がある場合は、()内に具体的な内容を記入してください。
5. 時間を記入していただく場合は、24 時間制でご記入ください。
(例:午前 8 時 30 分から午後 6 時まで 08 時 30 分から 18 時 00 分まで)
6. 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は次の設問に進んでください。
7. 記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて2 月 10 日(火)までに投函してください。
8. 不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】 箕面市 児童福祉課 電話：7 2 3-2 1 2 1 (内 3371)

調査対象のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

このアンケートに回答される方はどなたですか。調査対象となるお子さんからみた続柄でお答えください。 N=1,073

1. 母親	89.4	2. 父親	9.6	3. 祖父母	0.7	4. その他	-
						無回答	0.4

問1 調査対象のお子さんの生年月をご記入ください。 N=1,073

0歳	26.0	1歳	13.7	2歳	12.4	3歳	12.3
4歳	15.1	5歳	14.6			無回答	5.9

問2 調査対象のお子さんと同居されている方すべてに をおつけください。また、就労状況や、祖父母の方については年齢、健康状態についてもあてはまるものにおつけください。続柄はお子さんからみた関係です。 N=1,073

1. 母親	99.0	▶ (N=1,062)	A. 常時雇用	13.4	B. 自営業	2.9	C. パート・アルバイト	13.1	D. 無職	69.8	無回答	0.8
2. 父親	93.8	▶ (N=1,006)	A. 常時雇用	87.2	B. 自営業	9.1	C. パート・アルバイト	1.6	D. 無職	1.0	無回答	1.1
3. 祖母	14.5	▶ (N=156)	a. 64歳以下	58.3	d. 65歳以上	35.9	無回答	5.8				
			A. 就労中	28.8	B. 無職	53.2	無回答	17.9				
			健康状態 ア. 良好	55.8	イ. 病気等による療養中	12.2	無回答	32.1				
4. 祖父	11.3	▶ (N=121)	a. 64歳以下	38.8	d. 65歳以上	55.4	無回答	5.8				
			A. 就労中	43.0	B. 無職	41.3	無回答	15.7				
			健康状態 ア. 良好	43.0	イ. 病気等による療養中	17.4	無回答	39.7				
5. 兄弟姉妹	54.2		6. その他	2.2			無回答	0.6				

付問2 同居している家族数(ご両親とお子さんを含む)とそのうちの子ども(18歳未満)の人数をご記入ください。

平均家族数	3.9 人 (N=1,066)	うち子どもの数・平均	1.8 人 (N=1,057)
-------	-----------------	------------	-----------------

問3 お住まいの地区(小学校区)はどちらですか。わからない場合は、お住まいの町丁目をご記入ください。 N=1,073

1. 箕面小学校区	6.2	2. 止々呂美小学校区	0.2
3. 萱野小学校区	8.9	4. 北小学校区	3.3
5. 南小学校区	6.7	6. 西小学校区	12.1
7. 東小学校区	10.0	8. 西南小学校区	8.7
9. 萱野東小学校区	8.4	10. 豊川北小学校区	7.5
11. 中小小学校区	8.5	12. 豊川南小学校区	11.6
13. 萱野北小学校区	5.5	無回答	2.5

調査対象のお子さんについて、平日の保育状況(現状)をおうかがいします。

問4 現在、平日において、調査対象のお子さんについて保育サービスなどを利用していますか。あてはまるもの1つに をおつけください。 N=1,073

1. 保育サービスなど(保育所、幼稚園、認可外保育施設、ベビーシッター、家政婦、ファミリーサポートセンター事業を含む)を利用したり、親族・知人に預けたりしている 50.7

2. 保育サービスなどを利用せず、親族・知人にも預けていない 46.0

4ページの問9へお進みください。

無回答 3.3

(問4で「1.」を選ばれた方におうかがいします。)

問5 現在、調査対象のおさんは、平日に認可保育所、幼稚園に通っていますか。 N=544

1. 通っている 86.8

2. 通っていない 12.3

次のページの問題6へお進みください。

無回答 0.9

(1) どのくらいの頻度、時間帯で通っていますか。なお、時間については24時間制(例:午後6時 18時)でご記入ください。

週あたりの平均通所・園日数 4.9 日 (N=469)

N	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
472	8.1	38.8	96.8	98.3	98.3	97.0	96.8	96.2	54.2	41.9	39.0	25.2	2.1	-	-	-	1.7

(2) 通っている保育施設はどちらですか。(1つに) N=472

1. 認可保育所 39.6

2. 認可保育所の一時保育の利用 1.1

3. 幼稚園 57.4

無回答 1.9

(3) 現在の保育内容から、「週2、3日の利用」または「午前ないし午後だけの利用」が可能な特定保育事業(保育料は月ごと)に変更したいですか。(1つに) N=192

1. 変更したい 5.2

2. 今のままでよい/その他 88.5

無回答 6.3

(4) 保育施設の利用について、今後どのようにお考えですか。(1つに) N=271

1. 認可保育所に預けたい 2.2

2. 今のままでよい/その他 95.9

無回答 1.8

問6 現在、調査対象のお子さんは、平日に認可外保育施設に通っていますか。 N=544

1. 通っている 5.9

2. 通っていない 82.9

問7へ
お進みください。 無回答 11.2

▶ (1) どのくらいの頻度、時間帯で通っていますか。なお、時間については24時間制(例:午後6時 18時)でご記入ください。

週あたりの平均通所日数 日 (N=26)

N	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
32	12.5	31.3	62.5	71.9	75.0	75.0	75.0	68.8	59.4	53.1	50.0	28.1	12.5	-	-	-	15.6

(2) 通っている保育施設はどちらですか。(1つに) N=32

1. 認可外保育施設(簡易保育所)	50.0	2. 事業所内保育施設	3.1
3. その他認可外保育施設	28.1	無回答	18.8

(3) 保育施設の利用について、今後どのようにお考えですか。(1つに) N=32

1. 認可保育所に預けたい	37.5	2. 今のままでよい/その他	43.8
		無回答	18.8

問7 現在、調査対象のお子さんは、平日にベビーシッター、家政婦、ファミリーサポートセンター事業、ヘルパーなどを利用していますか。 N=544

1. 利用している 2.9

2. 利用していない 89.5

次のページの間8へ
お進みください。
無回答 7.5

▶ (1) どのくらいの頻度、時間帯で利用していますか。利用日によって時間帯が異なる場合は、主なもの2つまでお答えください。なお、時間については24時間制(例:午後6時 18時)でご記入ください。

週あたりの平均利用日数 日 (N=14)

N	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
16	6.3	31.3	25.0	18.8	18.8	18.8	18.8	12.5	18.8	18.8	50.0	43.8	37.5	18.8	-	12.5

(2) 利用している保育サービスはどれですか。(1つに) N=16

1. ベビーシッター	25.0	2. 家政婦	-
3. ファミリーサポートセンター事業	68.8	4. ヘルパー	6.3

(3) 保育サービスを利用している時間帯について、今後どのようにお考えですか。(1つに)

N=16

1. 認可保育所に預けたい	25.0	2. 今のままでよい/その他	75.0
---------------	------	----------------	------

問8 現在、調査対象のお子さんは、平日に親族・知人に預けていますか。 N=544

1. 預けている	13.8	2. 預けていない	80.1	無回答	6.1
----------	------	-----------	------	-----	-----

現在、認可保育所に通っていない方は問9へ
それ以外の方は、次のページの間10へ

(1) どのくらいの頻度、時間帯で利用していますか。利用日によって時間帯が異なる場合は、主なもの2つまでお答えください。なお、時間については24時間制(例:午後6時 18時)でご記入ください。

週あたりの平均保育日数 2.3 日 (N=72)

N	6時半以前	6時台後半	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
75	1.3	2.7	10.7	28.0	32.0	38.7	41.3	42.7	41.3	52.0	52.0	53.3	53.3	46.7	29.3	20.0	13.3	5.3	6.7

(2) 預けている相手はだれですか。(1つに) N=75

1. 同居している親族	14.7	2. 別居している親族	76.0
3. 知人	9.3		

(3) お子さんを預けることについて、今後どのようにお考えですか。(1つに) N=75

1. 認可保育所に預けたい	18.7	2. 今のままでよい/その他	78.7
		無回答	2.7

《問9は、現在、認可保育所に通っていない方におうかがいします。》

問9 認可保育所を利用しない理由は何ですか。あてはまるものすべてにをおつけください。

N=561

1. その必要がないから	55.6	2. 家庭で育てたいから	43.1
3. 利用資格がないから(非就労など)	25.5	4. 認可保育所の定員に空きがないから	8.4
5. 近くに認可保育所がないから	2.0	6. 利用時間が合わないから	2.7
7. 利用料が高いから	13.2	8. 幼稚園に通っている(通わせたいから)	15.2
9. その他	10.5		
		無回答	5.3

調査対象のお子さんの平日の保育について、希望をおうかがいします。

問 10 平日、調査対象のお子さんについて、保育サービスなど(一時的な利用は除きます)の利用希望は現在ありますか。利用したい場合、日数や時間帯、希望するサービスについて、お答えください。なお、時間については24時間制(例:午後6時 18時)でご記入ください。

現在の利用の有無に関係なく、また実際にサービス利用可能な時間帯(例:保育所の開所時間)に関係なく、お答えください。

保育サービスなどとは、認可保育所、幼稚園、認可外保育施設、事業所内保育施設、その他認可外保育施設、ベビーシッター、家政婦、ファミリーサポートセンター事業、ヘルパーなどを指しますが、親族・知人による預かりなどは含みません。

曜日や時間帯によって異なるサービスを利用したい場合は、第2希望にもご記入ください。

なお、幼稚園をサービスの提供主体として希望される場合、「預かり保育」の利用も想定して、その終了時刻をご記入ください。幼稚園の「預かり保育」とは、早朝から教育開始前までの時間帯、もしくは教育時間終了後に引き続き夕刻頃まで、園児を幼稚園内で保育することをいいます。

ただし、保育サービスは有料です。

1. 利用したい(現在利用中も含む) 39.6	2. 利用希望はない 54.1	→ 次のページの間 11 へお進みください。
N=1,073		無回答 6.3

	希望日数/希望時間帯				希望するサービス(は1つだけ)	
第1希望 (N=425)	平均希望日数 4.1		日/週 (N=411)		1. 認可保育所	55.3
	6時半以前	0.2	6時台後半	0.9	2. 幼稚園(預かり保育 ¹ を含む)	32.7
	7時台	16.7	8時台	47.5	3. 認可外保育施設(簡易保育所)	0.7
	9時台	79.5	10時台	86.4	4. 保育ママ ²	1.9
	11時台	87.1	12時台	87.3	5. 事業所内保育施設	0.2
	13時台	86.6	14時台	92.0	6. その他認可外保育施設	0.5
	15時台	90.1	16時台	77.4	7. ベビーシッター、家政婦、ヘルパー	2.4
	17時台	70.1	18時台	49.2	8. ファミリーサポートセンター事業 ³	1.6
	19時台	23.1	20時台	5.9	無回答	4.7
	21時台	1.2	22時以降	0.7		
	無回答	1.9				

曜日や時間帯によって、上記とは異なるサービスを利用したい場合のみ、第2希望を記入

第2希望 希望がある場合のみ (N=425)	平均希望日数 2.8		日/週 (N=47)		1. 認可保育所	4.2
	7時台	1.4	8時台	3.3	2. 幼稚園(預かり保育 ¹ を含む)	2.4
	9時台	6.8	10時台	7.5	3. 認可外保育施設(簡易保育所)	0.9
	11時台	7.5	12時台	7.5	4. 保育ママ ²	1.6
	13時台	8.2	14時台	8.9	5. 事業所内保育施設	0.5
	15時台	8.7	16時台	8.0	6. その他認可外保育施設	0.2
	17時台	7.5	18時台	4.9	7. ベビーシッター、家政婦、ヘルパー	0.7
	19時台	2.6	20時台	1.9	8. ファミリーサポートセンター事業 ³	0.5
	21時台	0.9	22時以降	0.7	無回答	88.9
	無回答	88.9				

1) 預かり保育...早朝から教育時間開始までの時間帯、もしくは教育時間終了後に引き続き夕刻頃まで保育する事業
 2) 保育ママ...保育者の居宅において少人数の低年齢児を保育するサービス
 3) ファミリーサポートセンター事業...地域において、会員同士が育児に関する相互援助活動を支援する事業

問 10-1 お子さんを預けたい理由について、主なもの1つにをおつけください。 N=425

あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方が、

1. 現在就労している	38.6
2. 就労予定がある / 求職中である	6.4
3. そのうち就労したいと考えている	21.2
4. 就労していないが、育児に不安・負担が大きいので、子どもを預けたい	4.7
5. 就労していないが、子どもに集団生活を体験させたいので、子どもを預けたい	18.6
6. 家族・親族などを介護しなくてはならない	0.9
7. 病気や障害をもっている	0.5
8. 出産予定がある	1.4
9. 学生である / 就学したい	0.5
10. 子どもに障害がある	0.5
11. その他	4.2
無回答	2.6

調査対象のお子さんの休日の保育について、希望をおうかがいします。

問 11 日曜日・祝日、調査対象のお子さんについて、保育サービスなど(一時的な利用は除きます)の利用希望は現在ありますか。利用したい場合、利用したい頻度や時間帯についてお答えください。なお、時間については24 時間制(例:午後6時 18 時)でご記入ください。

現在の利用の有無に関係なく、また実際にサービス利用可能な時間帯(例:保育所の開所時間)に関係なく、お答えください。

保育サービスなどとは、認可保育所、幼稚園、認可外保育施設、事業所内保育施設、その他認可外保育施設、ベビーシッター、家政婦、ファミリーサポートセンター事業、ヘルパーなどを指しますが、親族・知人による預かりなどは含みません。

ただし、保育サービスは有料です。

1. ほぼ毎週利用したい 1.7	2. 月1~2日利用したい 14.4	3. 利用希望はない 80.1
N=1,073		無回答 3.7

利用希望時間帯

N	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
173	8.1	31.2	74.0	87.3	89.0	91.3	93.6	93.6	90.8	81.5	72.3	45.7	20.8	8.7	4.6	1.2	2.9

現在、認可保育所、幼稚園、認可外保育施設、事業所内保育施設を利用している方

次のページの間 12 へお進みください。

上記の項目にあてはまらない方は、次のページの間 13 へお進みください。

調査対象のお子さんが認可保育所、幼稚園、認可外保育施設、事業所内保育施設を利用している方に、お子さんが病気の時の対応についておうかがいします。

問12 この1年間に、お子さんが病気で認可保育所、幼稚園、認可外保育施設、事業所内保育施設を休まなければならなかったことがありましたか。 N=487

1. あった 74.3

2. なかった 10.9

無回答 14.8

→ 問13へお進みください。

問12-1 この1年間の対処方法について、あてはまるものすべてにをつけ、それぞれの日数をお答えください。 (平均日数)

1. 父親または母親が仕事を休んだ 53.6 (N=181)

(7.0)日

2. 親族や知人に預けた(同居者を含む) 30.7 (N=106)

(6.9)日

3. 病後児保育⁴を利用した 3.6 (N=13)

(5.2)日

4. ベビーシッターを利用した 0.3 (N=1)

(3.0)日

5. 仕方なく子連れで仕事をした(出勤・在宅とも) 3.9 (N=14)

(6.0)日

6. 仕方なく子どもだけで留守番させた 3.0 (N=8)

(2.8)日

7. 就労していない保護者が自宅のみ 39.5 (N=124)

(6.7)日

8. その他 1.7 (N=4)

(3.8)日

無回答 2.2

4) 病後児保育とは、保育所に通所中の児童が病気回復期にあり、集団保育の困難な期間一時的に預かる事業です。

問12-2 父親または母親が仕事を休むことは困難でしたか。 N=194

1. 非常に困難 28.4

2. どちらかという困難 62.4

3. 特に困難でもない 7.7

無回答 1.5

問12-3 親族・知人(同居者を含む)に預けることは困難でしたか。 N=111

1. 非常に困難 14.4

2. どちらかという困難 62.2

3. 特に困難でもない 23.4

問13 お子さんが病気や病気回復期であり、家族が面倒をみるのが困難な場合に、医療機関との連携のもとに看護師などが預かるサービスがあるとしたら、どのような条件の場合に利用したいと思えますか。主なもの1つにをおつけください。 N=487

1. 看護師などが自宅にきて子どもをみってくれるサービス

10.3

2. 保育所などの専用スペースで子どもを預かってくれるサービス

36.1

3. 医療機関の専用スペースで子どもを預かってくれるサービス

37.2

4. その他

0.4

5. 特にサービスを利用する希望はない

13.6

無回答 2.5

すべての方に、調査対象のお子さんの一時預かりのことについておうかがいします。

問 14 この1年間に、平日又は土曜日・休日に関係なく、緊急の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気等)で、お子さんの面倒をふだんみている方が、日中面倒をみられなくなったことがありましたか。 N=1,073

1. あった 49.1

2. なかった 48.7

→ 問 15 へお進みください。

無回答 2.1

問 14-1 この1年間の対処方法について、あてはまるものすべてに をつけ、それぞれの日数をお答えください。 N=527 (平均日数)

1. 仕方なく父親または母親が面倒をみた 46.5 (N=224)

(5.2)日

2. 親族や知人に預けた(同居者を含む) 63.0 (N=291)

(6.6)日

3. 保育サービス を利用した 9.7 (N=43)

(7.1)日

4. 仕方なく子どもも同行させた 16.9 (N=80)

(5.8)日

5. 仕方なく子どもだけで留守番させた 4.6 (N=19)

(5.2)日

6. その他 2.5 (N=11)

(2.9)日

無回答 0.6

保育サービスとは、認可保育所、幼稚園の預かり保育、認可外保育施設、ベビーシッター、ファミリーサポートセンター事業など。

問 14-2 父親または母親が面倒をみることは困難でしたか。 N=245

1. 非常に困難 18.0

2. どちらかという困難 41.6

3. 特に困難でもない 38.4

無回答 2.0

問 14-3 親族・知人(同居者を含む)に預けることは困難でしたか。 N=332

1. 非常に困難 8.7

2. どちらかという困難 45.2

3. 特に困難でもない 44.6

無回答 1.5

《すべての方におうかがいします。》

問 15 この1ヶ月の間に、平日又は土曜日・休日に関係なく、ふだん利用していない保育サービス(認可保育所・認可外保育施設・ベビーシッター、ファミリーサポートセンター事業など)を利用して、子育てから離れてリフレッシュしたいと思ったことがありましたか。あった場合は、日数と平均的な時間をお答えください。 N=1,073

1. あった 43.9

→ 月に平均 2.6 日くらい

1日あたり平均

4.8

時間くらい

(N=462)

(N=437)

2. なかった 53.3

→ 次のページの間 17 へお進みください。

無回答 2.8

《問 14-2、14-3で「1.非常に困難」又は問 15で「1.あった」を選ばれた方におうかがいします。》

問 16 お子さんを預けるサービスがあった場合、どのようなサービスを希望しますか。あてはまるものすべてに をおつけください。 N=494

1. 自宅にきて子どもをみしてくれるサービス	13.6
2. 保育所などの施設で子どもを預かってくれるサービス	63.4
3. 保育士などがその自宅で子どもを預かってくれるサービス	13.8
4. 近所の知り合いが子どもをみしてくれるサービス	14.4
5. その他	1.4
6. 特にサービスを利用する希望はない	2.8
無回答	22.1

《すべての方におうかがいします。》

問 17 この1年間に、保護者の用事などによりお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならぬことはありましたか。 N=1,073

1. あった 16.1	2. なかった 81.4	→ 次のページの間 18 へ お進みください。
	無回答 2.5	

問 17-1 この1年間の対処方法について、あてはまるものすべてに をつけ、それぞれの泊数をお答えください。 N=173 (平均泊数)

1. 親族や知人に預けた(同居者を含む) 95.4 (N=154)	→ (5.3) 泊
2. 保育サービスを利用した 1.7 (N=3)	→ (6.0) 泊
3. 仕方なく子どもも同行させた 6.4 (N=10)	→ (2.1) 泊
4. 仕方なく子どもだけで留守番させた 0.6	→ (-) 泊
5. その他 1.2 (N=1)	→ (1.0) 泊
無回答	0.6

保育サービスとは、ショートステイを実施している施設、認可外保育施設、ベビーシッターなど。

問 17-2 親族・知人(同居者を含む)に預けることは困難でしたか。 N=165

1. 非常に困難 7.9	2. どちらかという困難 37.0	3. 特に困難でもない 55.2
--------------	-------------------	------------------

調査対象のお子さんのふだんの食生活や健康などについておうかがいします。

問 18 お子さんのふだんの食生活についておうかがいします。 N=1,073

(1) 朝食を食べますか。	1. 毎日食べる 82.7	2. 食べる日のほうが多い 5.4
	3. 食べない日のほうが多い 2.1	4. ほとんど食べない 1.6
	5. 離乳食前 7.2	無回答 1.0
(2) 野菜は好きですか。	1. 好き 37.3	2. どちらかといえば好き 25.7
	3. どちらかといえば嫌い 24.8	4. 嫌い 4.3
	5. 離乳食前 6.7	無回答 1.2
(3) 野菜を食べますか。	1. ほぼ毎食食べる 40.4	2. 1日2食は食べる 27.2
	3. 1日1食は食べる 20.7	4. ほとんど食べない 3.9
	5. 離乳食前 6.7	無回答 1.1
(4) 果物を食べますか。	1. 毎日食べる 35.1	2. 食べる日のほうが多い 36.7
	3. 食べない日のほうが多い 16.6	4. ほとんど食べない 3.4
	5. 離乳食前 6.8	無回答 1.3
(5) 1日1回は家族と一緒に食事をしていますか。	1. している 91.1	2. していない 5.3
		無回答 3.5

問 19 お子さんにはかかりつけの医師はいますか。 N=1,073

1. すぐ近く(市内)にいる 81.2	2. 近くではない(市外)がいる 6.1
3. 決まったかかりつけの医師はいない 11.9	無回答 0.8

問 20 夜間や休日に、お子さんが急病などにより、医療機関の必要性を感じた経験はありますか。

1. ある 78.5	2. ない 20.7	無回答 0.8
N=1,073		

問 21 へお進みください。

問 20-1 その時どのようにしましたか。あてはまるものを1つ選んで おつけください。 N=842

1. 救急車を呼んだ 3.6	2. 近所の病院や診療所に連れていった 5.3
3. 休日急病診療所・市立病院に連れていった 75.8	4. 他市の救急病院に自分で連れていった 6.5
5. 市販の薬で応急処置をした 2.1	6. 投薬などはせず、自宅で見守った 5.3
7. その他 1.3	

問 21 お子さんが風呂場で事故にあわない工夫(水をためないようにするなど)をしていますか。 N=1,073

1. している 54.1	2. していない 44.5	無回答 1.4
--------------	---------------	---------

問 22 あなたは、心肺蘇生法(心臓マッサージや人工呼吸)をご存知ですか。 N=1,073

1. 知っている	23.1	2. 少し知っている	51.3	3. 知らない	25.0	
					無回答	0.7

問 23 お子さんの成長に他のお子さんとの違いがあると気になったことはありますか。 N=1,073

1. ある	27.7	2. ない	70.9	無回答	1.4
-------	------	-------	------	-----	-----

→問 23-1 どこかで相談されましたか。主な窓口を1つ選んで をおつけください。 N=297

1. 総合保健福祉センター(ライフプラザ)	26.6	
2. 子育て支援センター(おひさまルーム)	6.7	
3. 子ども相談室(あいあい園)	3.7	
4. 通っている保育所、幼稚園	11.1	
5. 病院(診療所)	15.8	
6. 教育センター	0.7	
7. 子ども家庭センター(児童相談所)	-	
8. 府民健康プラザ(保健所)	2.7	
9. その他	7.7	
10. 相談しなかった	24.6	
無回答		0.3

→問 23-2 相談機関の対応に対してどのように感じましたか。 N=223

1. 役に立った	81.6	
2. あまり役に立たなかった	10.8	
3. 役に立ったが、改善してほしいところがある	3.1	
無回答		4.5

→問 23-3 相談しなかった理由は何ですか。 N=73

1. 特に相談の必要性を感じなかった	65.8	
2. どこに相談していいかわからなかった	13.7	
3. 相談窓口は知っていたが、役に立つかわからなかった	11.0	
4. その他	6.8	
無回答		2.7

あなたの子育て全般についてのお考えや状況についておうかがいします。(調査対象のお子さんには限りません)

問 24 子育てに関して不安感や負担感等はお感じですか。次の中から1つだけ選んで○をおつけください。 N=1,073

1. 非常に不安や負担を感じる	7.7	2. なんとなく不安や負担を感じる	39.8
3. あまり不安や負担などは感じない	34.7	4. 全く感じない	5.8
5. なんともいえない(わからない)	10.3	無回答	1.8

問 25 子育てに関して、日常悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。あてはまるものすべてを選んで○をおつけください。 N=1,073

子どもに関すること

1. 病気や発育・発達に関すること	35.2
2. 食事や栄養に関すること	34.1
3. 育児のことがよくわからないこと	5.6
4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと	16.0
5. 子どもと過ごす時間が十分とれないこと	15.9
6. 子どもの教育に関すること	39.8
7. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	29.1
8. 子どもが保育所や幼稚園へ行きたがらないこと	2.4

親の心身の状態等に関すること

9. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと	17.1
10. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	8.3
11. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること	6.7
12. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	4.3
13. 仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと	39.1
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	14.6
15. 子育てのストレス等から、子どもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかったりしてしまうこと	17.9
16. 子育てによる身体の疲れが大きいこと	19.7
17. 子育てに係る出費がかさむこと	30.3
18. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと	3.3
19. 住居が狭いこと	15.8
20. その他	7.0
21. 負担に思うことはない	4.0
無回答	2.0

問 26 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していらっしゃいますか。あてはまるものすべてを選んで○をおつけください。 N=1,073

1. 配偶者・パートナー	82.5
2. その他の親族（親、兄弟姉妹等）	72.0
3. 隣近所の人、知人、友人	65.2
4. 職場の同僚	12.8
5. 保育所、幼稚園、学校、学童保育の保護者仲間等	31.3
6. 子育てサークル等の仲間	8.6
7. 保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、学童保育の指導員等	22.2
8. 医師、保健師、看護師、栄養士など	11.4
9. 専門カウンセリング（臨床心理士等）	0.8
10. 地域子育て支援センター	3.4
11. 親子の集いの場	2.9
12. 母子自立支援員	-
13. 民生委員・児童委員、主任児童委員	0.2
14. 教育センター	1.0
15. 総合保健福祉センター（ライフプラザ）	4.1
16. 保健所（府民健康プラザ）	0.6
17. 子ども家庭センター	0.1
18. ベビーシッター	0.2
19. 育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる	21.9
20. その他	1.1
21. 相談相手がいない	1.0
22. 相談したいことはない	1.2
	無回答 0.7

問 27 あなたは子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。 N=1,073

1. 現在参加している	14.9	
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい	36.0	
3. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない	46.7	問 28 へお進み ください。
	無回答	2.4

問 27-1 自主活動をしていくにあたって、必要だと思われることはどのようなものですか。
あてはまるものを1つだけ選んで おつけください。 N=546

1. 活動場所の確保	37.2	
2. 情報発信や R 活動	21.4	
3. 子どもの遊びや成長についての専門家のアドバイス	31.5	
4. その他	1.8	
5. 特にない	5.9	
	無回答	2.2

外出の際に困ることや子どもの遊び場についておうかがいします。

問 28 お子さんと外出する際、困ること・困ったことは何ですか。あてはまるものを3つまで選
んで○をおつけください。 N=1,073

1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること	24.5	
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること	31.0	
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと	32.0	
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと	24.7	
5. 授乳する場所や必要な設備がないこと	14.1	
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ないこと	24.9	
7. 買い物や用事等の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと	24.0	
8. 緑や広い歩道が少ない等、まち並みにゆとりとうるおいがないこと	12.1	
9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと	26.8	
10. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見ること	7.1	
11. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ないこと	9.1	
12. その他	4.6	
13. 特に困ること・困ったことはない	5.5	
	無回答	1.7

問 29 地域の子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。あてはまるものを3つまで選んで○をおつけください。 N=1,073

1. 近くに遊び場がない	14.2
2. 雨の日に遊べる場所がない	53.6
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない	9.2
4. 遊具などの種類が充実していない	31.5
5. 不衛生である	24.1
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする	20.6
7. 遊具などの設備が古くて危険である	15.6
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない	12.1
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない	6.5
10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない	30.5
11. 遊び場周辺の道路が危険である	10.3
12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない	12.2
13. その他	6.0
14. 特に感じることはない	3.7
	無回答 1.4

仕事と子育ての両立についておうかがいします。

問 30 一般に保育の必要な子どものいる家庭の方が仕事をしようとする場合に、仕事と子育てを両立させる上で大変だ、または大変だろうと覚えることは何ですか。自分の意見に最も近いものを2つまで選んで○をおつけください。 N=1,073

1. 残業や出張が入ってしまう	26.3
2. 子どもや自分が病気・けがをしたときに代わりに子どもの面倒をみる人がいない	72.2
3. 家族や親族の理解・協力が得られない	4.3
4. 職場の理解が得られない	23.2
5. 子どものほかに面倒をみななければならない人がいる	2.2
6. 子どもの面倒をみってくれる保育所、学童保育が見つからない	13.2
7. 子どもと接する時間が少ない	31.5
8. その他	4.1
	無回答 3.8

問 31 調査対象のお子さんが生まれた時の、育児休業の取得状況と、取得した(している)場合は取得(予定)期間、取得していない場合はその理由についてお答えください。母親、父親それぞれについてご記入ください。 N=1,073

母親	父親
<p>1. 取得した(現在取得している) 13.4 ▶ 平均取得期間(11)か月 (N=136)</p> <p>2. 取得していない 70.8</p> <p>無回答 15.8</p>	<p>1. 取得した(現在取得している) 0.1 ▶ 平均取得期間(-)か月</p> <p>2. 取得していない 86.6</p> <p>無回答 13.3</p>
<p>取得していない理由 N=760 (あてはまるものすべてに をしてください。)</p> <p>1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 5.9</p> <p>2. 仕事が忙しかった 2.1</p> <p>3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった 0.8</p> <p>4. 仕事に戻るのが難しそうだった 4.3</p> <p>5. 昇給・昇格等が遅れそうだった 0.1</p> <p>6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 1.7</p> <p>7. 保育所等に預けることができた 1.3</p> <p>8. 無職であったなど、制度を利用する資格がなかった 76.4</p> <p>9. 配偶者が育児休業制度を利用した -</p> <p>10. 配偶者が家にいて必要なかった 1.3</p> <p>11. その他 11.7</p> <p>無回答 2.9</p>	<p>取得していない理由 N=929 (あてはまるものすべてに をしてください。)</p> <p>1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 25.2</p> <p>2. 仕事が忙しかった 27.7</p> <p>3. 仕事に戻るのが難しそうだった 6.6</p> <p>4. 昇給・昇格等が遅れそうだった 5.4</p> <p>5. 収入減となり、経済的に苦しくなる 14.7</p> <p>6. 保育所等に預けることができた 1.4</p> <p>7. 無職であったなど、制度を利用する資格がなかった 1.8</p> <p>8. 配偶者が育児休業制度を利用した 11.0</p> <p>9. 配偶者が家にいて必要なかった 67.7</p> <p>10. その他 4.6</p> <p>無回答 2.9</p>

問 32 男女が共に仕事と子育てを両立するために、職場環境に求めることについて、あてはまるものすべてを選んで をおつけください。(現在、働いていない場合も、必要だと思われるものをお答えください。) N=1,073

1. 妊娠中及び出産後における配慮	61.5
2. 産前産後休業後における原職又は原職相当職への復帰	44.2
3. 子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進	48.6
4. 育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境の整備	65.2
5. 短時間勤務制度や始業・就業時刻の繰り上げ・繰り下げ、フレックスタイム制等の実施	59.4
6. 事業所内託児施設の設置	49.0
7. ベビーシッターに係る費用などの援助の実施	25.0
8. 子どもが病気等の際に、看護のための休暇の措置の実施	71.6
9. 勤務地、担当業務等の限定制度の実施	21.3
10. 出産や子育てのために退職した者の再雇用制度の実施	43.6
11. その他	2.3
	無回答 2.4

子育て支援サービスの認知度・利用意向についておうかがいします。

問 33 次の子育てに関する機関や、サービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。それぞれあてはまるものを1つ選んでをおつけください。

N=1,073	認知度				利用意向				
	ある	利用(参加)したことがある	利用(参加)したことはないが、知っている	知らない	無回答	利用(参加)したい	あまり利用(参加)したくないと思わない	わからない	対象となる時期を過ぎた
(1)保育所での一時保育	8.2	62.2	27.0	2.6	33.0	24.9	23.7	-	18.5
(2)保育所の園庭開放	35.2	51.6	10.6	2.5	48.7	19.8	13.0	-	18.5
(3)幼稚園の長時間保育	24.6	45.7	26.9	2.8	56.8	12.5	17.8	-	13.0
(4)地域子育て支援センター	16.9	48.9	31.3	2.9	30.9	19.4	36.7	-	13.0
(5)保育つき講座	11.1	41.8	44.1	3.1	39.5	19.1	29.1	-	12.3
(6)ふれあいホームサービス(家事援助)	1.1	28.6	67.7	2.6	14.9	36.0	38.2	-	10.9
(7)みのおファミリー・サポート・センター	5.4	44.0	48.1	2.5	20.5	25.0	44.6	-	9.9
(8)シルバー人材センターの育児支援サービス	0.6	30.6	66.2	2.7	14.7	28.1	46.6	-	10.6
(9)子育て支援短期利用事業	0.5	9.4	87.0	3.2	10.3	18.5	59.2	-	12.0
(10)予防歯科センター	34.7	44.1	19.2	2.1	50.0	21.5	18.3	-	10.2
(11)療育相談(箕面府民健康プラザ)	7.2	39.7	50.0	3.1	23.1	17.9	46.8	-	12.2
(12)妊婦一般健康診査	25.7	28.0	43.0	3.4	21.1	6.0	13.4	53.2	6.3
(13)パパママ教室(ベビーケアなどの講習)	25.5	56.0	15.6	2.9	18.7	10.3	8.2	56.6	6.2
(14)新生児訪問指導(生後28日まで)	18.0	56.3	22.6	3.2	15.8	9.7	8.2	60.0	6.3
(15)2か月児育児相談会	15.1	46.1	35.7	3.1	18.5	7.0	8.2	60.1	6.2
(16)すくすく相談会 (就学までの子どもの相談会)	4.9	46.5	45.2	3.4	28.4	14.8	26.5	23.6	6.7
(17)離乳食講習会	23.7	52.7	20.5	3.1	23.0	9.3	8.3	53.3	6.1
(18)乳児一般健康診査 (医療機関での無料の健康診査)	64.5	19.0	12.9	3.6	38.8	1.1	4.5	49.1	6.5
(19)乳幼児健康診査 (4か月児、1歳6か月児、3歳6か月児)	82.7	10.9	3.8	2.6	56.2	1.2	2.1	33.5	7.0
(20)乳児後期健康診査 (医療機関での無料の健康診査)	54.6	23.8	18.5	3.1	42.9	1.4	4.8	44.5	6.4
(21)はいハイクラブ(10か月児教室)	12.4	47.6	36.3	3.6	23.1	6.2	9.3	55.1	6.3
(22)ピーパー教室(歯の教室、1歳8か月)	6.1	31.2	59.7	3.0	28.8	5.7	12.2	47.4	5.9
(23)とっとこクラブ(2歳児教室)	3.6	40.1	53.4	2.9	29.0	7.8	14.6	42.7	5.9

子育て支援に必要な環境整備についておうかがいします。

問 34 あなたが箕面市で子育てをしていく上で、どのようなものが充実すれば、子育てがしやすくなると思いますか。あてはまるものを3つまで選んで○をおつけください。N=1,073

1. 親子が安心して集まれる身近な場	31.2
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所	51.5
3. 子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場	14.9
4. 保育所や幼稚園の保育内容・利用時間など多様なサービス	49.8
5. 子育て支援に関する情報提供	12.7
6. 保育所への送迎、家事援助や介護付きの託児など、NPO等民間を活用した保育サービス	16.0
7. 安心して子どもが医療機関を利用できる体制の整備	40.4
8. 公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援	13.2
9. 労働時間短縮、休暇の取得促進、育児休業取得促進等、企業等の職場環境の改善	18.1
10. 子育ての講座など子育てについて学べる機会	7.5
11. その他	6.0
12. 特にない	0.5
	無回答 2.9

最後に、市の子育て支援施策に関するご意見やその他ご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

2 . 調査票（小学校児童用）

秘 次世代育成支援に関するアンケート調査

(小学校児童用)

【調査ご協力をお願い】

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、箕面市では平成 13 年に「箕面市子どもプラン」を策定し、総合的な子育て支援のためのさまざまな施策を推進しているところですが、国においては平成 15 年 7 月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、次世代の社会を担う子どもが健やかに成長できる社会の形成に向けて、各自治体がより具体的な行動計画を策定し、新たな施策展開に取り組むことになりました。

このため、本市におきましても、子育て支援施策をより一層充実させるため、行動計画の策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するためのアンケート調査を実施することとなりました。この調査は、統計法（昭和 22 年法律第 18 号）第 8 条に基づき総務大臣に届出を行っている届出統計調査であり、統計法により、調査関係者は、調査票の記入内容を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することを固く禁じられています。

この調査に協力していただく方は、市内にお住まいの 0 歳から小学校 6 年生までのお子さんのいらっしゃるご家庭の中から無作為に選ばせていただいた約 4,000 人の方です。回答していただいた調査内容は、すべて数字で統計的に処理し、市や国・府の次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 16 年 1 月

箕面市

【記入にあたってのお願い】

1. このアンケートは子育てに関するものです。日本語での対応が困難な場合は、どなたかに記入を頼んでください。
This questionnaire is about raising children. In case you find difficulty with Japanese language, please ask your family members or friends to fill out.
2. このアンケートの対象者は、小学生のお子さんのうち、同封の返信用封筒に「A」と記載されている場合は一番上のお子さん、「B」と記載されている場合は一番下のお子さんです。対象となるお子さんについて回答をお願いします。
2. このアンケートは、同一世帯のおとなの方なら、どなたが記入していただいても結構です。
3. 選択肢の「その他」を選ばれ()がある場合は、()内に具体的な内容を記入してください。
4. 時間を記入していただく場合は、24 時間制でご記入ください。
(例:午前 8 時 30 分から午後 6 時まで 08 時 30 分から 18 時 00 分まで)
5. 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は次の設問に進んでください。
6. 記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて 2 月 10 日(火)までに投函してください。
7. 不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】 箕面市 児童福祉課 電話：7 2 3-2 1 2 1 (内 3371)

調査対象のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

このアンケートに回答される方はどなたですか。調査対象となるお子さんからみた続柄でお答えください。 N=1,094

1. 母親 83.0 2. 父親 14.9 3. 祖父母 1.2 4. その他 0.3 無回答 0.6

問1 調査対象のお子さんの学年をご回答ください。 N=1,094

1. 1年生 17.7 2. 2年生 15.2 3. 3年生 16.4
4. 4年生 16.4 5. 5年生 16.6 6. 6年生 16.7
無回答 1.0

問2 調査対象のお子さんと同居されている方すべてに をおつけください。また、就労状況や、祖父母の方については年齢、健康状態についてもあてはまるものに をおつけください。続柄はお子さんからみた関係です。 N=1,094

1. 母親 93.2	▶ (N=1,020)	A. 常時雇用 12.7	B. 自営業 5.3	C. パート・アルバイト 32.1	D. 無職 48.2	無回答 1.7
2. 父親 87.3	▶ (N=955)	A. 常時雇用 80.2	B. 自営業 15.3	C. パート・アルバイト 1.2	D. 無職 0.6	無回答 2.7
3. 祖母 14.4	▶ (N=157)	a. 64歳以下 22.9	d. 65歳以上 73.2	無回答 3.8		
		A. 就労中 14.0	B. 無職 72.0	無回答 14.0		
		健康状態 ア. 良好 63.1	イ. 病気等による療養中 20.4	無回答 16.6		
4. 祖父 10.5	▶ (N=115)	a. 64歳以下 15.7	d. 65歳以上 78.3	無回答 6.1		
		A. 就労中 27.0	B. 無職 54.8	無回答 18.3		
		健康状態 ア. 良好 58.3	イ. 病気等による療養中 18.3	無回答 23.5		
5. 兄弟姉妹 75.3		6. その他 1.6		無回答 3.8		

付問2 同居している家族数(ご両親とお子さんを含む)とそのうちの子ども(18歳未満)の人数をご記入ください。

平均家族数 4.3 人 (N=1,090) うち子ども数・平均 2.1 人 (N=1,081)

問3 お住まいの地区(小学校区)はどちらですか。わからない場合は、お住まいの町丁目をご記入ください。 N=1,094

1. 箕面小学校区 8.6	2. 止々呂美小学校区 0.5
3. 萱野小学校区 7.8	4. 北小学校区 4.3
5. 南小学校区 6.9	6. 西小学校区 13.3
7. 東小学校区 10.5	8. 西南小学校区 9.9
9. 萱野東小学校区 8.0	10. 豊川北小学校区 6.2
11. 中小小学校区 6.5	12. 豊川南小学校区 12.2
13. 萱野北小学校区 4.8	無回答 0.5

調査対象のお子さんについて、学童保育などの利用状況(現状)をおうかがいします。

問 4 調査対象のお子さんは、現在、学童保育を利用していますか。平日(月～金曜日)・土曜日それぞれについて、利用状況、利用時間帯をお答えください。なお、時間については24 時間制(例:午後 6 時 18 時)でご記入ください。

学童保育は、昼間保護者が家庭にいない小学校に就学しているおおむね 10 歳未満の児童に対し、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を提供し、子どもたちの健全な育成を図ることを目的に実施することとなっています。

ただし、止々呂美小学校では、現在実施していません。

N=1,094	利用状況	利用時間帯			
平日 (月～金曜日)	1. 週 4 日以上利用している 5.9	(N=71)			
	2. 週 1～3 日利用している 0.5				
	3. 利用していない 70.0				
	無回答 23.5				
土曜日	1. ほぼ毎週利用している 0.5	(N=13)			
	2. 月 1～2 日利用している 0.7				
	3. 利用していない 66.5				
	無回答 32.3				
		8 時台 2.8	9 時台 4.2	10 時台 4.2	11 時台 4.2
		12 時台 4.2	13 時台 11.3	14 時台 64.8	15 時台 95.8
		16 時台 95.8	17 時台 87.3		無回答 4.2
		8 時台 30.8	9 時台 84.6	10 時台 100.0	11 時台 100.0
		12 時台 100.0	13 時台 100.0	14 時台 92.3	15 時台 92.3
		16 時台 84.6	17 時台 76.9		

利用していない方は
次のページの間 6 へお進みください。

《学童保育を利用している方におうかがいします。》

問 5 現在通っている学童保育に対してどのように感じていますか。あてはまるものすべてにおつけください。 N=71

1. 利用時間を延長してほしい	40.8
2. 利用できる学年を延長してほしい	43.7
3. 日曜日・祝日も開いてほしい	14.1
4. 施設・設備を改善してほしい	19.7
5. 指導内容を工夫してほしい	25.4
6. その他	18.3
7. 現在のままでよい	21.1
	無回答 5.6

問 6 本市では、学童保育にあわせ、小学生なら誰でもが放課後に自由に遊べるよう、市内の市立小学校の体育館や運動場、余裕教室の一室を開放しています。

調査対象のお子さんは、このような「自由な遊び場開放事業」(止々呂美小学校では、土曜日のみ実施)をどの程度利用していますか。平日(月～金曜日)・土曜日それぞれについて、利用状況、利用時間帯をお答えください。なお、時間については24時間制(例:午後6時18時)でご記入ください。

N=1,094	利用状況		
平日 (月～金曜日)	1. 週4日以上利用している	4.1	3. 利用していない 54.8 無回答 12.6
	2. 週1～3日利用している	28.4	



N	6時半以前	6時台後半	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
356	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.8	18.5	83.7	85.4	31.5	0.6	0.6	0.6	-	-	9.3

N=1,094	利用状況		
土曜日	1. ほぼ毎週利用している	1.2	3. 利用していない 79.2 無回答 16.7
	2. 月1～2日利用している	2.9	



N	6時半以前	6時台後半	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
45	-	-	-	-	42.2	57.8	62.2	31.1	31.1	37.8	40.0	40.0	33.3	-	-	-	-	-	2.2

調査対象のお子さんについて、学童保育の利用希望をおうかがいします。

問7 調査対象のお子さんについて、学童保育の利用希望が現在(もしくは今後も引き続き)ありますか。平日(月～金曜日)・土曜日それぞれについて、利用希望、希望時間帯をお答えください。なお、時間については24時間制(例:午後6時 18時)でご記入ください。

現在の利用の有無に関係なく、また実際にサービス利用可能な時間帯(例:学童保育の開所時間)に関係なく、お答えください。
ただし、学童保育サービスは有料です。

N=1,094	利用希望(現在利用中も含む)			
平日 (月～金曜日)	1. 週4日以上利用したい	8.1	3. 利用希望はない	63.8
	2. 週1～3日利用したい	5.0	無回答	23.0

希望する時間帯

N	6時半以前	6時台後半	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
144	-	-	0.7	4.2	6.3	6.3	6.3	6.9	13.9	47.9	82.6	85.4	83.3	38.2	9.0	1.4	-	-	14.6

N=1,094	利用希望(現在利用中も含む)			
土曜日	1. ほぼ毎週利用したい	2.3	3. 利用希望はない	65.4
	2. 月1～2日利用したい	3.4	無回答	29.0

希望する時間帯

N	6時半以前	6時台後半	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
62	-	-	3.2	45.2	77.4	80.6	80.6	83.9	88.7	85.5	83.9	80.6	72.6	40.3	4.8	-	-	-	9.7

(学童保育を利用したい方におうかがいします。)

問8 学童保育を利用したい理由について、主なもの1つにをおつけください。 N=146

あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方が、

- | | |
|------------------------|------|
| 1. 現在就労している | 58.2 |
| 2. 就労予定がある / 求職中である | 7.5 |
| 3. そのうち就労したいと考えている | 17.1 |
| 4. 就労していないが利用したい | 2.7 |
| 5. 家族・親族などを介護しなければならない | 2.1 |
| 6. 病気や障害をもっている | - |
| 7. 学生である / 就学したい | 0.7 |
| 8. 子どもに障害がある | 3.4 |
| 9. その他 | 4.8 |
| 無回答 | 3.4 |

すべての方に、調査対象のお子さんの一時預かりのことについておうかがいします。

問 9 この1年間に、保護者の用事などによりお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。 N=1,094

1. あった 17.0

2. なかった 76.4

無回答 6.6

次のページの問 10 へ
お進みください。

問 9-1 この1年間の対処方法について、あてはまるものすべてに をつけ、それぞれの泊数をお答えください。 N=186 (平均泊数)

1. 親族や知人に預けた(同居者を含む) 88.7 (N=152)

(2.9) 泊

2. 保育サービス を利用した 1.1

(-) 泊

3. 仕方なく子どもも同行させた 9.1(N=13)

(2.0) 泊

4. 仕方なく子どもだけで留守番させた 5.4(N=9)

(5.3) 泊

5. その他 1.1(N=2)

(1.5) 泊

無回答 1.6

保育サービスとは、ショートステイを実施している施設、ベビーシッターなど。ショートステイは、保護者の疾病、出産、休日出勤等の理由により家庭での養育が一時的に困難になった児童を児童福祉施設において一定期間預かる事業。

問 9-2 親族・知人(同居者を含む)に預けることは困難でしたか。 N=165

1. 非常に困難 7.3

2. どちらかという困難 30.3

3. 特に困難でもない 61.8

無回答 0.6

調査対象のお子さんのふだんの過ごし方についておうかがいします。

問 10 平日(月～金曜日)の放課後、および休日の日常なお子さんの過ごし方について、一番あてはまるものをそれぞれ時間帯ごとに下の表(点線枠内)から1つずつ選んで番号をご記入ください。 時間帯ごとに番号を1つずつ記入

平日の放課後の過ごし方

	N	学校に いる(授業、 遊び)	学童 保育で過 ごす	自由な 遊び場 開放 事業で過 ごす	保護者 や祖父母 等の家族・ 親(大人)と 過ごす	兄弟姉妹 等、子ど もどつし で過ごす	ベビーシ ッター・家 政婦・ヘル パーなど 過ごす	家、公園 などで友 だちと過 ごす	公共の施 設に在 る	クラブ活 動や地域 活動(子ど も会活動 やスポーツ 活動など) をす	学習塾 や習いこ とに行く	家で勉 強する	家でひと りで過ご す(勉強 以外)	その他	無回 答
14～17時	1094	20.3	5.8	3.3	6.2	4.8	-	36.2	-	1.0	8.3	3.7	1.9	0.4	8.0
17～20時	1094	-	-	-	47.6	7.4	0.1	1.6	-	0.6	21.2	11.0	1.8	0.5	8.1
20時以降	1094	-	-	-	77.9	2.8	-	0.3	-	-	0.7	5.9	1.1	2.6	8.8

休日の過ごし方

	N	学校に いる(授業、 遊び)	学童 保育で過 ごす	自由な 遊び場 開放 事業で過 ごす	保護者 や祖父母 等の家族・ 親(大人)と 過ごす	兄弟姉妹 等、子ど もどつし で過ごす	ベビーシ ッター・家 政婦・ヘル パーなど 過ごす	家、公園 などで友 だちと過 ごす	公共の施 設に在 る	クラブ活 動や地域 活動(子ど も会活動 やスポーツ 活動など) をす	学習塾 や習いこ とに行く	家で勉 強する	家でひと りで過ご す(勉強 以外)	その他	無回 答
9～12時	1094	2.2	0.3	0.1	56.2	7.0	-	3.3	0.3	9.0	4.5	9.1	1.6	1.6	4.7
12～14時	1094	2.4	0.3	0.5	54.7	7.2	-	12.9	0.7	8.4	3.8	1.7	0.9	1.8	4.7
14～17時	1094	0.5	0.3	0.6	46.2	6.3	-	21.1	0.7	9.3	5.9	2.0	1.2	1.3	4.6
17～20時	1094	-	-	0.1	80.3	4.8	-	0.3	-	0.2	2.3	4.8	0.9	1.6	4.8
20時以降	1094	0.1	-	-	84.7	2.5	-	0.3	-	-	0.1	2.8	1.2	3.1	5.2

問 11 生涯学習施設、スポーツ施設、人権文化施設などで、お子さんに利用させてみたいサービ
スや企画があれば、あてはまるものをすべて選んでをおつけください。 N=1,094

1. 遊具等を使って自由に遊べる	48.2
2. いろんな図書を自由に読むことができる	52.2
3. 自習ができ、分からないところがあれば教えてもらえる	43.5
4. 工作などの楽しい講座がある	52.4
5. 英会話やパソコンなど役に立つ講座がある	59.3
6. 気軽にスポーツを楽しめる	68.6
7. 子どもの仲間づくりのためのサークルやクラブがある	33.5
8. 子ども自身の悩みなどを積極的に聞き、相談に乗ってくれる	15.8
9. 障害などで支援が必要な場合は、職員やボランティアが付き添ってくれる	5.3
10. その他	1.1
無回答	3.5

問 12 あなたのお子さんは、学校に行くのが楽しそうですか。あてはまるものを1つ選んで をおつけください。 N=1,094

1. 楽しそうである	81.0
2. あまり楽しそうではないが、登校が苦痛ではない	16.7
3. あまり楽しそうではないが、友達などの働きかけにより通っている	1.0
4. あまり楽しそうでなく、休みがち、あるいは休んでいる	0.2
5. わからない	0.6
無回答	0.5

問 12-1 学校をより楽しくするには、どのような取り組みが必要だと考えられますか。最も必要だと思われるものを1つ選んで をおつけください。 N=1,094

1. ひとりひとりを大切にしたい、きめ細やかな授業	29.5
2. クラスの子どもどうしが仲良くなる学級づくり	31.2
3. どの先生もやさしく親切に対応してくれる学校づくり	7.2
4. 運動会など楽しい学校行事のある学校づくり	2.0
5. いじめのない仲間づくり	13.1
6. 子どもが困ったときや不安なときに相談しやすい学校づくり	15.8
無回答	1.2

調査対象のお子さんの地域活動への参加状況についておうかがいします。

問 13 お子さんは、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。参加したことがある地域活動やグループ活動について、あてはまるものすべてを選んで をおつけください。

1. スポーツ活動	31.1	2. 文化・音楽活動	8.4
3. ボランティア活動	8.8	4. ものづくりなど体験学習活動	21.4
5. キャンプなどの野外活動	22.2	6. 高齢者訪問等の社会福祉活動	4.2
7. ホームステイ等の国際交流活動	1.0	8. こども会など青少年団体活動	35.6
9. リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動	4.1	10. 自然観察などの環境教育活動	10.1
11. お祭りや文化祭など地域に根ざした活動	46.7	12. その他	0.6
13. 参加したことがない	20.9		
無回答	0.6		

次のページの間 14 へお進みください。

問 13-1 上記の活動のうち、お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。主なものを2つまで選んで をおつけください。 N=229

1. 活動に関する情報がなく、参加しにくい	25.8	2. 知り合いなどがおらず、参加しにくい	42.8
3. はじめてのものが参加しにくい雰囲気がある	14.8	4. 参加の時間帯が合わない	24.9
5. 勉強や習い事で忙しい	13.1	6. 費用がかかる	6.1
7. 活動の内容に興味・関心がない	23.1	8. その他	10.5
無回答	2.2		

問 13-2 お子さんが参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている地域活動やグループ活動について、あてはまるものすべてを選んでをおつけください。N=229

1. スポーツ活動	45.4	2. 文化・音楽活動	18.8
3. ボランティア活動	19.7	4. ものづくりなど体験学習活動	31.9
5. キャンプなどの野外活動	35.8	6. 高齢者訪問等の社会福祉活動	12.7
7. ホームステイ等の国際交流活動	22.3	8. こども会など青少年団体活動	6.1
9. リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動	11.4	10. 自然観察などの環境教育活動	22.7
11. お祭りや文化祭など地域に根ざした活動	21.4	12. その他	-
13. 参加させたいものはない	5.7	無回答	4.4

問 14 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。次の中からあてはまるものすべてを選んでおつけください。

N=1,094

1. 子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場	33.9
2. 子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場	51.8
3. 子どもが土日に活動ができたり遊べたりできる場	50.3
4. 子ども自身が悩みを相談できる場	18.6
5. その他	2.4
無回答	4.6

子どもの遊び場についておうかがいします。

問 15 地域の子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。あてはまるものを3つまで選んで○をおつけください。 N=1,094

1. 近くに遊び場がない	11.6
2. 雨の日に遊べる場所がない	55.2
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない	26.4
4. 遊具などの種類が充実していない	22.7
5. 不衛生である	11.1
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする	25.6
7. 遊具などの設備が古くて危険である	11.0
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない	15.1
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない	9.8
10. 公園など遊び場のトイレが親子での利用に配慮されていない	12.2
11. 遊び場周辺の道路が危険である	13.3
12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない	11.6
13. その他	7.9
14. 特に感じることはない	5.4
無回答	1.4

調査対象のお子さんのふだんの食生活や健康などについておうかがいします。

問 16 お子さんのふだんの食生活についておうかがいします。 N=1,094

(1) 朝食を食べますか。	1. 毎日食べる 92.0 3. 食べない日のほうが多い 3.1	2. 食べる日のほうが多い 3.9 4. ほとんど食べない 0.5 無回答 0.4
(2) 野菜は好きですか。	1. 好き 39.4 3. どちらかといえば嫌い 30.0	2. どちらかといえば好き 25.8 4. 嫌い 4.1 無回答 0.7
(3) 野菜を食べますか。	1. ほぼ毎食食べる 51.0 3. 1日1食は食べる 14.7	2. 1日2食は食べる 31.5 4. ほとんど食べない 2.3 無回答 0.5
(4) 果物を食べますか。	1. 毎日食べる 29.3 3. 食べない日のほうが多い 27.8	2. 食べる日のほうが多い 39.3 4. ほとんど食べない 3.0 無回答 0.5
(5) 1日1回は家族と一緒に食事をしていますか。	1. している 96.6	2. していない 2.2 無回答 1.2

問 17 お子さんにはかかりつけの医師はいますか。 N=1,094

1. すぐ近く(市内)にいる 77.3	2. 近くではない(市外)がいる 5.3
3. 決まったかかりつけの医師はいない 16.8	無回答 0.5

問 18 夜間や休日に、お子さんが急病などにより、医療機関の必要性を感じた経験はありますか。

N=1,094

1. ある 77.0	2. ない 21.3	無回答 1.7
------------	------------	---------

→ 問 19 へお進みください。

問 18-1 その時どのようにしましたか。あてはまるものを1つ選んで をおつけください。 N=842

1. 救急車を呼んだ 3.6	2. 近所の病院や診療所に連れていった 4.9
3. 休日急病診療所・市立病院に連れていった 78.0	4. 他市の救急病院に自分で連れていった 7.2
5. 市販の薬で応急処置をした 4.2	6. 投薬などはせず、自宅で見守った 1.5
7. その他 0.6	

問 19 あなたは、心肺蘇生法(心臓マッサージや人工呼吸)をご存知ですか。 N=1,094

1. 知っている 23.8	2. 少し知っている 44.9	3. 知らない 29.3
		無回答 2.1

問 20 お子さんの成長に他のお子さんとの違いがあると気になったことはありますか。 N=1,094

1. ある	19.9	2. ない	79.0	無回答	1.1
-------	------	-------	------	-----	-----

▶問 20-1 どこかで相談されましたか。主な窓口を1つ選んで をおつけください。 N=218

1. 総合保健福祉センター（ライフプラザ）	12.8
2. 子育て支援センター（おひさまルーム）	2.8
3. 子ども相談室（あいあい園）	6.0
4. 通っている保育所、幼稚園、学校	9.2
5. 病院（診療所）	21.6
6. 教育センター	3.7
7. 子ども家庭センター（児童相談所）	2.8
8. 府民健康プラザ（保健所）	3.2
9. その他	4.1
10. 相談しなかった	31.7
	無回答 2.3

▶問 20-2 相談機関の対応に対してどのように感じましたか。 N=144

1. 役に立った	69.4
2. あまり役に立たなかった	16.7
3. 役に立ったが、改善してほしいところがある	9.0
	無回答 4.9

▶問 20-3 相談しなかった理由は何ですか。 N=69

1. 特に相談の必要性を感じなかった	68.1
2. どこに相談していいかわからなかった	18.8
3. 相談窓口は知っていたが、役に立つかわからなかった	4.3
4. その他	8.7

あなたの子育て全般についてのお考えや状況についておうかがいします。(調査対象のお子さんには限りません)

問 21 子育てに関して不安感や負担感等はお感じですか。次の中から1つだけ選んで○をおつけください。 N=1,094

1. 非常に不安や負担を感じる	5.2	2. なんとなく不安や負担を感じる	41.3
3. あまり不安や負担などは感じない	30.8	4. 全く感じない	9.5
5. なんともいえない(わからない)	10.6	無回答	2.6

問 22 子育てに関して、日常悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。あてはまるものすべてを選んで○をおつけください。 N=1,094

子どもに関すること

1. 病気や発育・発達に関すること	19.8
2. 食事や栄養に関すること	15.6
3. 育児のことがよくわからないこと	0.5
4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと	10.7
5. 子どもと過ごす時間が十分とれないこと	18.3
6. 子どもの教育に関すること	52.9
7. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	34.5
8. 子どもが学校へ行きたがらないこと	1.8

親の心身の状態等に関すること

9. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと	13.4
10. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	8.6
11. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること	3.7
12. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	4.2
13. 仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと	17.5
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	9.3
15. 子育てのストレス等から、子どもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	10.1
16. 子育てによる身体の疲れが大きいこと	6.3
17. 子育てに係る出費がかさむこと	34.4
18. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと	3.0
19. 住居が狭いこと	15.4
20. その他	5.9
21. 負担に思うことはない	6.8
無回答	3.1

問 23 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していらっしゃいますか。あてはまるものすべてを選んで○をおつけください。 N=1,094

1. 配偶者・パートナー	74.0
2. その他の親族（親、兄弟姉妹等）	53.8
3. 隣近所の人、知人、友人	57.4
4. 職場の同僚	16.1
5. 保育所、幼稚園、学校、学童保育の保護者仲間等	23.7
6. 子育てサークル等の仲間	2.3
7. 保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、学童保育の指導員等	11.8
8. 医師、保健師、看護師、栄養士など	4.4
9. 専門カウンセリング（臨床心理士等）	1.0
10. 地域子育て支援センター	0.2
11. 親子の集いの場	0.5
12. 母子自立支援員	-
13. 民生委員・児童委員、主任児童委員	0.2
14. 教育センター	1.4
15. 総合保健福祉センター（ライフプラザ）	0.5
16. 保健所（府民健康プラザ）	0.3
17. 子ども家庭センター	0.2
18. ベビーシッター	-
19. 育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる	5.7
20. その他	1.4
21. 相談相手がいない	1.1
22. 相談したいことはない	4.3
無回答	1.6

仕事と子育ての両立についておうかがいします。

問 24 一般に保育の必要な子どものいる家庭の方が仕事をしようとする場合に、仕事と子育てを両立させる上で大変だ、または大変だろうと感じることは何ですか。自分の意見に最も近いものを2つまで選んで○をおつけください。 N=1,094

1. 残業や出張が入ってしまう	26.7
2. 子どもや自分が病気・けがをしたときに代わりに子どもの面倒をみる人がいない	71.3
3. 家族や親族の理解・協力が得られない	6.5
4. 職場の理解が得られない	15.5
5. 子どものほかに面倒をみななければならない人がいる	3.4
6. 子どもの面倒をみてくれる保育所、学童保育が見つからない	8.1
7. 子どもと接する時間が少ない	30.1
8. その他	2.8
無回答	7.9

問 25 調査対象のお子さんが生まれた時の、育児休業の取得状況と、取得した(している)場合は取得(予定)期間、取得していない場合はその理由についてお答えください。母親、父親それぞれについてご記入ください。N=1,094

母親		父親	
1. 取得した(現在取得している) 9.6 ▶ 平均取得期間(9.0)か月(N=90)		1. 取得した(現在取得している) 0.1 ▶ 平均取得期間(-)か月	
2. 取得していない 69.2 無回答 21.2		2. 取得していない 83.6 無回答 16.3	
取得していない理由 N=757 (あてはまるものすべてに をしてください。)		取得していない理由 N=915 (あてはまるものすべてに をしてください。)	
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	5.0	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	15.1
2. 仕事が忙しかった	2.0	2. 仕事が忙しかった	20.9
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	2.0	3. 仕事に戻るのが難しそうだった	3.2
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	3.8	4. 昇給・昇格等が遅れそうだった	3.7
5. 昇給・昇格等が遅れそうだった	0.1	5. 収入減となり、経済的に苦しくなる	10.1
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	2.2	6. 保育所等に預けることができた	2.2
7. 保育所等に預けることができた	3.0	7. 無職であったなど、制度を利用する資格がなかった	0.4
8. 無職であったなど、制度を利用する資格がなかった	71.7	8. 配偶者が育児休業制度を利用した	6.2
9. 配偶者が育児休業制度を利用した	0.1	9. 配偶者が家にいて必要なかった	70.1
10. 配偶者が家にいて必要なかった	2.5	10. その他	5.9
11. その他	13.5	無回答	4.3
無回答	3.8		

問 26 男女が共に仕事と子育てを両立するために、職場環境に求めることについて、あてはまるものすべてを選んで をおつけください。(現在、働いていない場合も、必要だと思われるものをお答えください。) N=1,094

1. 妊娠中及び出産後における配慮	51.6
2. 産前産後休業後における原職又は原職相当職への復帰	44.9
3. 子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進	39.1
4. 育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境の整備	66.5
5. 短時間勤務制度や始業・就業時刻の繰り上げ・繰り下げ、フレックスタイム制等の実施	56.3
6. 事業所内託児施設の設置	39.9
7. ベビーシッターに係る費用などの援助の実施	23.1
8. 子どもが病気等の際に、看護のための休暇の措置の実施	67.6
9. 勤務地、担当業務等の限定制度の実施	22.5
10. 出産や子育てのために退職した者の再雇用制度の実施	40.2
11. その他	2.5
無回答	4.8

子育て支援に必要な環境整備についておうかがいします。

問 27 あなたが箕面市で子育てをしていく上で、どのようなものが充実すれば、子育てがしやすくなると思いますか。あてはまるものを3つまで選んで○をおつけください。 N=1,094

1. 親子が安心して集まれる身近な場	22.1
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所	38.5
3. 子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場	19.6
4. 保育所や幼稚園の保育内容・利用時間など多様なサービス	35.3
5. 子育て支援に関する情報提供	14.6
6. 保育所への送迎、家事援助や介護付きの託児など、NPO等民間を活用した保育サービス	17.6
7. 安心して子どもが医療機関を利用できる体制の整備	44.9
8. 公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援	13.8
9. 労働時間短縮、休暇の取得促進、育児休業取得促進等、企業等の職場環境の改善	22.0
10. 子育ての講座など子育てについて学べる機会	4.1
11. その他	5.9
12. 特にない	3.1
	無回答 2.0

最後に、市の子育て支援施策に関するご意見やその他ご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

2 . 調查票 (母子家庭用)



次世代育成支援に関する アンケート調査のお願い

(母子家庭用)

箕面市

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、箕面市では平成13年に「箕面市子どもプラン」を策定し、総合的な子育て支援のためのさまざまな施策を推進しているところですが、国においては平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、次世代の社会を担う子どもが健やかに成長できる社会の形成に向けて、各自治体がより具体的な行動計画を策定し、新たな施策展開に取り組むことになりました。

このため、本市におきましても、子育て支援施策をより一層充実させるため、行動計画の策定に向けて、アンケート調査を実施することとなりました。この調査は、統計法(昭和22年法律第18号)第8条に基づき総務大臣に届出を行っている届出統計調査であり、統計法により、調査関係者は、調査票の記入内容を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することを固く禁じられています。

行動計画の一部に母子家庭への支援策が含まれる予定ですので、この調査は児童扶養手当を申請されている方を対象としています。回答していただいた調査内容は、すべて数字で統計的に処理し、市や国・府の次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成16年1月

記入にあたってのお願い

日本語での対応が困難な場合は、どなたかに記入を頼んでください。

In case you find difficulty with Japanese language, please ask your family members or friends to fill out.

お答えは、あてはまる番号を選んで をするか、直接回答欄に番号を記入してください。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、2月10日(火)までにご返送くださるようお願いいたします。

あわせて「就学前児童のいる世帯」「小学生のいる世帯」を対象に無作為抽出で調査をしています。これらの調査票は、内容が異なりますので、送付がありましたら、いずれも回答いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

箕面市 健康福祉部 児童福祉課

電話 072-724-6738・FAX 072-724-6040

はじめに、あなた自身とあなたの世帯についておたずねします。

問1 あなたの現在（平成15年12月1日現在）の年齢はおいくつですか。

あてはまる番号を1つ選んでください。 N=383

1. 16～19歳	0.3	2. 20～24歳	2.3	3. 25～29歳	9.1	
4. 30～34歳	16.4	5. 35～39歳	26.9	6. 40～44歳	25.6	
7. 45～49歳	13.6	8. 50～54歳	5.0	9. 55歳以上	0.5	
					無回答	0.3

問2 あなたが母子家庭になって何年になりますか。

あてはまる番号を1つ選んでください。 N=383

1. 1年未満	9.4	2. 1～3年未満	28.7	3. 3～5年未満	22.5	
4. 5～10年未満	26.9	5. 10年以上	12.3			
					無回答	0.3

問3 あなたが扶養している子どもはどの就学段階ですか。

あてはまる番号をすべて選んで、人数をご記入ください。

(平均人数)			
1. 就学前 (1.1)人 (N=111)	2. 小学生(1.3)人 (N=178)	3. 中学生(1.1)人 (N=88)	4. 中学卒業以上(1.4)人 (N=110)

仕事と収入についておたずねします。

問4 「母子家庭になる前」、「母子家庭になった直後」、「現在」のあなたの就業形態について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選んで記入してください。

現在無職の方は問7へ

母子家庭になる前

N	事業主	常用勤労者	臨時・パート	その他	含む) 無職(求職中を	無回答
383	2.6	15.4	32.1	6.0	41.0	2.9

母子家庭になった直後

N	事業主	常用勤労者	臨時・パート	その他	含む) 無職(求職中を	無回答
383	1.0	23.0	43.9	1.0	29.0	2.1

現在

N	事業主	常用勤労者	臨時・パート	その他	含む) 無職(求職中を	無回答
383	3.9	35.8	44.4	0.8	12.5	2.6

問5 「あなたの現在の仕事」について、あてはまる番号を1つ選んでください。

(質問4の「現在」の回答欄で「5.無職」とされた方を除く) N=325

1. 専門知識・技術を生かした仕事 (教員、ホームヘルパー、看護師、理・美容師、プログラマー、システムエンジニアなど)	21.8
2. 管理的な仕事(企業、団体の課長など)	0.3
3. 事務的な仕事(一般事務、経理事務、医療事務など)	32.3
4. 営業・販売の仕事(商店店員、セールス、外交員など)	20.6
5. サービスの仕事(ハウスクリーニング、清掃員、飲食店員など)	12.0
6. 農林漁業の仕事(農業など)	-
7. 運輸・通信の仕事(タクシー運転手、電話交換手など)	0.6
8. 製造・技能・労務の仕事(製造技能工、建設技能工など)	3.4
9. その他	7.4
無回答	1.5

問6 あなたの現在の仕事の勤務年数は何年ですか。あてはまる番号を1つ選んでください。

N=325

1. 1年未満	24.0	2. 1～3年未満	27.4	3. 3～5年未満	20.3
4. 5～10年未満	19.4	5. 10年以上	8.3	無回答	0.6

【すべての方に】

問7 あなたの世帯の平成15年(1月から12月)の年間総収入とそのうちの就労による収入について、あてはまる番号をそれぞれ1ずつ選んでください。

年間総収入

N	100万円未満	100万円未満	200万円未満	300万円未満	400万円未満	500万円未満	600万円以上	収入はない	無回答
383	14.1	34.2	29.5	9.9	3.4	1.6	0.8	2.1	4.4

うち就労収入

N	100万円未満	100万円未満	200万円未満	300万円未満	400万円未満	500万円未満	600万円以上	収入はない	無回答
325	23.4	35.4	18.8	7.7	1.5	1.2	0.6	1.8	9.5

うち生活保護による収入

N	100万円未満	100万円未満	200万円未満	300万円未満	400万円未満	500万円未満	600万円以上	収入はない	無回答
383	24.8	4.4	2.6	0.5	-	-	0.3	33.7	33.7

年間総収入(税や交通費等全て含む)には、全ての収入(生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会保障給付金、就労収入、別れた配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・地代の収入等)を含めてください。

問 8 今後習得したい技術(資格など)について、あてはまる番号をすべて選んでください。

N=383

1. パソコン(ワープロ、表計算)操作技術	55.1	2. 簿記・会計処理技術	22.2
3. 介護技術(ホームヘルパー)	23.8	4. 看護師、保育士、理学療法士・作業療法士	19.1
5. 販売・接客技術	5.2	6. その他	13.1
7. 特にない	13.3	無回答	2.6

問 9 技能・資格を習得するための講座の実施にあたって、最も配慮してほしいことは何ですか。あてはまる番号を2つまで選んでください。 N=383

1. 受講中の保育施設の整備	12.0	2. 土日祝の開講	25.8
3. 夜間の開講	20.1	4. 居住地に近い場所での開講	38.1
5. 講座回数(受講定員)の拡大	7.8	6. 受講料の軽減	65.0
7. その他	1.0	8. 特にない	8.4
		無回答	0.8

問 10 母子家庭の方のよりよい就職や仕事の問題解決のために希望する支援策についてお聞きします。

(1) 子育てに関して、どのような支援策がほしいと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んでください。 N=383

1. 保育所の数が増えるなど、待つことなく入所できること	17.0
2. 求職中でも保育所に入所しやすくなること	13.6
3. 休日保育が充実すること	18.5
4. 延長保育が充実すること	20.6
5. 学童保育が充実すること(受け入れ数、保育時間など)	23.5
6. 認可外保育所やベビーシッター、ファミリーサポートなどの利用料への援助	9.4
7. 子どもが病気のときの保育所迎えや世話をしてくれるなどの支援	25.8
8. 母子家庭ヘルパーの利用回数が増えること(現在月40時間まで)	6.8
9. その他	3.9
10. 特に求める支援策はない	16.2
	無回答 6.5

(2) 技能や資格の習得に関して、どのような支援策がほしいと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んでください。N=383

1. 技能習得、職業訓練などの機会が増えること	14.6
2. 訓練受講などに経済的援助が受けられること	55.9
3. 費用負担の少ない職業・技能講習会が開かれること	39.7
4. 訓練、講習などが受講しやすくなること(受講日、時間帯、受講場所など)	46.7
5. 技能講習や訓練受講中に、一時的に子どもを預かってもらうこと	12.8
6. その他	1.0
7. 特に求める支援策はない	5.7
	無回答 2.1

住居の状況についておたずねします。

問 11 「母子家庭になる前」、「母子家庭になった直後」、「現在」のあなたの住居の状況について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選んでください。

母子家庭になる前

N	民間賃貸住宅	市営住宅・府営住宅	賃貸住宅 公団・公社	親・親族の 家に同居	持ち家	社宅・社員寮	母子生活支援施設 (母子ホーム)	その他	無回答
383	50.4	2.9	5.2	9.7	24.8	4.2	-	1.3	1.6

母子家庭になった直後

N	民間賃貸住宅	市営住宅・府営住宅	賃貸住宅 公団・公社	親・親族の 家に同居	持ち家	社宅・社員寮	母子生活支援施設 (母子ホーム)	その他	無回答
383	50.7	2.6	5.2	30.8	7.8	-	0.3	1.3	1.3

現在

N	民間賃貸住宅	市営住宅・府営住宅	賃貸住宅 公団・公社	親・親族の 家に同居	持ち家	社宅・社員寮	母子生活支援施設 (母子ホーム)	その他	無回答
383	50.1	8.6	5.5	21.9	10.2	-	-	2.1	1.6

問 11 - 1 問 11 で、「現在」のあなたの住居の状況について「1、2または3の賃貸住宅」と答えた方のみ、1か月の家賃についてあてはまる番号を1つ選んでください。N=246

1. 5千円未満	-	2. 5千円～1万円未満	0.8	3. 1万円～2万円未満	5.3
4. 2万円～3万円未満	7.3	5. 3万円～4万円未満	5.3	6. 4万円～5万円未満	11.0
7. 5万円～7万円未満	38.2	8. 7万円～9万円未満	22.8	9. 9万円以上	8.5
					無回答 0.8

問 11 - 2 問 11 で、「現在」のあなたの住居の状況について「1、2または3の賃貸住宅」と答えた方のみにおたずねします。

母子家庭として賃貸住宅を探す時や入居する時に、特に「困っている」または「困った」ことについてあてはまる番号を2つまで選んでください。

N=246

1. 家賃が高い	66.7
2. 希望する場所（駅・職場に近い、同じ学校の校区内など）に住宅が見つからない	20.3
3. 保証金（敷金等）などの一時金が確保できない	24.0
4. 連帯保証人が見つからない	8.5
5. 入居可能な賃貸住宅の情報が不足している	6.9
6. 府営・市営や公団・公社の公的賃貸住宅になかなか入れない	46.7
7. その他	4.1
無回答	4.5

養育費についておたずねします。

問 12 子どもの父親との養育費の取り決め状況について、あてはまる番号を1つ選んでください。 N=383

1. 公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした	17.0
2. 1以外の私的文書で取り決めをした	8.4
3. 文書はないが取り決めをした	15.1
4. 取り決めをしなかった	50.7
無回答	8.9

→ 問 12-1 養育費の取り決めをした時点と実際の状況での、養育費の支払い期間、子どもの数、養育費の合計月額を記入してください。

取り決め内容	平均の養育費の支払い期間							子どもの数 平均 (1.5) 人 (N=149)	平均の養育費の合計月額(円)				
	N	18歳まで	19歳まで	20歳まで	21歳まで	22歳まで	無回答		N	3万円未満	3~5万円未満	5~10万円	10万円以上
	155	25.2	-	57.4	-	0.6	16.8	155	22.6	31.6	26.5	5.8	13.5
実際の状況	(いずれかに をしてください。) (N=155)												
	1. 取り決めどおり支払われている												35.5
	2. 取り決めどおり支払われていない												60.0
	無回答												4.5

母子世帯に対する制度や施策についておたずねします。

問 13 次の制度や施策のうち、あなたが知っているものはありますか。また、母子家庭となってから役に立ったものはありますか。(それぞれの制度等につき、あてはまる番号に1つだけ をつけてください。)

N=383

	知らない	知っている	役に立った	無回答
公共職業安定所（ハローワーク）	14.1	74.2	9.7	2.1
母子自立支援員（母子相談員）	52.5	39.7	4.2	3.7
母子福祉推進委員	78.9	17.0	0.8	3.4
母子家庭ほっとライン（大阪府母子福祉センター）	57.2	38.9	0.8	3.1
ひとり親家庭土日・夜間相談事業（八尾母子ホーム）	90.3	6.3	-	3.4
母子家庭ヘルパーの派遣	75.7	19.8	1.3	3.1
ファミリーサポートセンター事業	68.4	26.9	1.3	3.4
母子寡婦福祉資金貸付制度	37.9	56.1	3.4	2.6
大阪府母子福祉センター（清香会館）の法律相談・技能講座・就業自立支援センター	66.3	29.0	1.6	3.1
大阪府総合福祉協会（ヒュ・マインド）の相談・技能講座	86.4	9.1	0.5	3.9
福祉世帯（母子世帯）向け公営住宅	34.2	60.1	2.9	2.9
法律相談（箕面市広聴・情報公開担当で実施）	43.9	48.0	5.0	3.1
母子家庭医療費助成	2.9	33.7	61.4	2.1
上・下水道料金減免	8.6	32.6	57.2	1.6
女性相談（箕面市の女性ルームで実施）	55.9	37.1	4.2	2.9

母子家庭支援策についてご意見やご要望がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

箕面市次世代育成支援に関するアンケート調査
報 告 書

平成 16 年（2004 年）3 月

発 行 箕面市 健康福祉部 児童福祉課
〒562-0003 大阪府箕面市西小路 4 - 6 - 1
電話 072（723）2121 FAX 072（724）6040

印刷物番号

15 - 31
